

『たんの吸引（講義・実技）』まとめ

概 要

日 時：平成24年3月16日（金）午後1時30分～3時3分

場 所：一粒荘 食堂兼集会室

参加者：21名

関係者：小野（障害者地域生活支援センター）、杉江（東・守山障害者地域生活支援センター）、鈴木（社会福祉協議会）、谷畑（ファミリー24）、山田（ひかり介護） 敬称略

内 容：喀痰吸引の知識（講義・体験）

- ① 吸引の目的
- ② 吸引の適応
- ③ 喀痰吸引の評価
- ④ 吸引時に注意する状態
- ⑤ 吸引時に使用物品
- ⑥ 吸引カテーテルの種類と留意事項
- ⑦ 喀痰吸引の手順
- ⑧ 口腔吸引を受ける人の気持ちを理解するためペアになり舌圧子を使い舌根反射を体験する。

（参加者）

参加者21名の事業所別内訳は以下のとおり

事業所名	参加人数
アプリケアステーション守山	1名
高齢者生協 ぬくもり	5名
中日調剤介護ステーション覚王山	4名
訪問介護 サンタ	2名
守山区介護保険事業所	3名
ヘルプサービス あまこだ	1名
ウェル介護103	1名
ファミリー24	3名
ちあ	1名

（アンケート集計）

有効回答数 15件（※一部、関係者も含む）

- ① 今後、どのような内容の研修を受講したいと思いますか。
 - ・ 緊急時の対応
 - ・ 制度についての最新情報
 - ・ 介護実技研修
 - ・ リスク管理

- ・たん吸引の実技体験
- ・身体障害、知的障害、精神障害の障害特性について
- ・呼吸リハビリの講習会
- ・障害児に関する知識
- ・アンビューバックの使い方
- ・在宅における入浴介助
- ・精神障害者の方への支援、メンタルヘルス
- ・リハビリテーションについて
- ・ポジショニング

② 現在、ヘルプ活動で困っていること、悩んでいることはありますか。

- ・知的障害、精神障害児の親御さんから将来の不安や悩みの相談を受けることがあるが…
- ・ヘルプ活動中の事故と保障について
- ・利用者がヘルパーを指名してくる。
- ・たん吸引のリスク対策
- ・利用者やその家族から異性として意識された場合の対応

